



令和3年度 東峰学園運動会テーマ

「天真爛漫 ～笑顔は皆を一つに～」



9年生・6年生の頼もしいリーダーシップのもと運動会の練習が始まりました。

子どもたちは、額に汗して懸命に練習に励んでいます。そこには、一生懸命に創り上げた演技を観てほしい、応援してほしい、褒めてほしいという子どもたちの思いを強く感じます。私たちも本学園の子どもたちが持つ優しさや力強さが表現できるように、職員一同一丸となって子どものよさを伸ばすことができる運動会にしたいと日々工夫を重ね取り組んでいます。

「行事が子どもを成長させる」。運動会は、子どもが自分自身や友だちのよさを発見したり、きつい練習を仲間と一緒に乗り越え、成し遂げた達成感や充実感を感じ取ったりすることができる価値ある行事の一つです。「失敗は当たり前、練習がきついことも当たり前」。運動会を通じて、友と困難を乗り越える力を身に付けさせたり、達成感・充実感を味わわせたりしたいと思います。

安心で安全な運動会のために

緊急事態宣言が再度延期されることになりました。変異株へ置き換わりが進んだことで、10才代、10才代未満の感染が顕著になり感染防止対策をより強化する必要があります。厚生労働省の分析によると、子どもの感染場所の24%が学校、62%が家庭内との報告もあります。学園では、子どもたちが楽しみにしている運動会を再延期することなく、安心で安全に運営していきたいと強く思っています。

学園では、「感染力が2倍、防止対策も2倍」の合言葉の下、「3密の回避、マスク・手洗い、こまめな換気」を徹底しています。また、登校後に体調不良になったり、発熱等の症状がみられたりしたお子さんについては、兄弟・姉妹も含め早退していただくとともに、医療機関を受診していただき、自宅でゆっくり休養をとっていただくこととしております。

繰り返しにはなりますが、ご家庭においても以下の内容について、お子さんの健康管理と併せて感染症予防対策のさらなる取組をお願いしたいと思います。

1 本人が発熱・風邪症状の場合

→解熱または風邪症状が治まるまで出席停止
(欠席にはならない)

→医療機関に相談して、医師から許可が出れば登校できます。

2 同居の家族が発熱・風邪症状の場合

→解熱または風邪症状が治まるまで出席停止
(欠席にはならない)

→医療機関に相談して、医師から許可が出れば登校できます。

※風邪症状とは…喉の痛み、咳、鼻水、腹痛等

運動会「結団式」



実行委員会を中心に運動会を盛り上げていきます。



T班・H班…共に力を合わせて優勝をめざします！

9月1日。運動場で「結団式」を行いました。井上季也実行委員長・太田佳江副実行委員長のもと、T班・H班が共に力を合わせ、それぞれが工夫した演技を披露してくれるものと期待しています。コロナに負けるな!!

こんな声かけを心がけています

子どもは「失敗」から多くのことを学びます。子どもの「失敗」のみにフォーカスするのではなく、昨日よりできるようになったことを認め、できるようになってほしいことを「アイ(私)メッセージ」で伝えるようにしています。

【例】「今日は、前より〇〇ができるようになったね。私は、□□さんにもっと△△ができるようになってほしいと思っているよ。」